



Wi2、東工大とキャンパス内無線 LAN 接続実験を開始

2009 年 12 月 24 日

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス（本社：東京都港区、代表取締役社長：日比野雅夫、以下 Wi2）は、国立大学法人東京工業大学（東京都目黒区、学長：伊賀健一、以下 東工大）と、東工大キャンパスの無線 LAN (Wi-Fi)（*1）接続実験を実施します。

東工大は、学内の教育・研究環境の充実のため、大学キャンパス内でキャンパス無線 LAN「キャンパス公衆ネットワーク」を構築・運用し、同大学学生や職員向けに提供しています。加えて、東工大を訪れたゲストがキャンパス無線 LAN を利用できる環境の構築を検討していましたが、ユーザアカウントの発行・管理等の運用が課題でした。そこで、無線 LAN サービス事業者である Wi2 が、東工大のネットワークと無線 LAN サービス「Wi2 300」のネットワークとを接続し、「Wi2 300」のユーザアカウントで大学訪問者やゲストがキャンパス無線 LAN を利用できる仕組みを共同で企画しました。Wi2 と東工大は、2010 年 1 月を目途に、ネットワーク接続を行い無線 LAN サービスを提供する実験を開始します。ユーザは、Wi2 の公衆無線 LAN サービス「Wi2 300」の月額プランもしくはワンタイムプランを申し込むことにより、東工大キャンパス内で無線 LAN をご利用になることが出来ます。

「Wi2 300」は、ノートパソコンや iPhone[™]3G などのスマートフォン、ニンテンドーDS、PSP[®]、iPod[®] touch 等の無線 LAN 対応機器をお持ちのお客さまが、駅・空港・ホテル・マクドナルドなど全国約 7,000 ヶ所の公衆無線 LAN スポットでインターネット接続がご利用いただける、Wi2 が提供する公衆無線 LAN サービスです。

Wi2 は、公衆無線 LAN 環境を拡大しユーザの新たな利用シーンを創出していくとともに、ユーザが楽しめるコンテンツについてもラインアップを拡充します。そして、人々のライフスタイルに Wi-Fi などの無線ブロードバンドがさらに広く普及することに注力して参ります。

*1 Wi-Fi

IEEE 802.11 シリーズの標準規格で、Wi-Fi 技術を元に作られたネットワークを一般的に無線 LAN といいます。2.4GHz 帯や 5GHz 帯など免許の不要な周波数帯を利用し、最高伝送距離 100m、最高伝送速度は 300Mbps (11n) もしくは 54Mbps (11a/g) の近距離無線技術。ノート PC から始まり、iPhone[™]3G 等携帯電話や、ニンテンドーDS、PSP[®]、iPod[®] touch 等ゲーム機など多様なモバイル端末に普及しています。